

津波警報・注意報の種類 気象庁ホームページより転載

マリーナ営業につき	種類	発表基準	発表される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
			数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の場合の発表	
臨時休業	大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。	10m超 (10m<予想高さ)	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
			10m (5m<予想高さ≤10m)		
			5m (3m<予想高さ≤5m)		
臨時休業	津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m (1m<予想高さ≤3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
その都度状況判断 ※艇以外の中止	津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m (0.2m≤予想高さ≤1m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。 海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

津波警報・大津波警報発令時は、事前連絡や掲示等無く直ちに臨時休業と致します。津波は襲来予測が困難な為、増しモヤイ等の措置は御引受できかねますので、合わせて予めご了承くださいませ。

※警報発令の場合、注意報切替⇒日中解除となっても当日は臨時休業と致します。発令下で『艇の様子を見て』等の要請はご容赦くださいませ。

※発令下においては救助要請を頂いても、マリーナレスキュー艇の出艇は御引受できませんので、予めご了承くださいませ。

※注意報から警報に発令が切り替わる可能性もあります。未帰港の出艇船があっても、臨時休業と致しますので、予めご了承くださいませ。

※お客様もマリーナも身の安全が最優先です。命が一番大事です。ご理解・ご了承賜りますようお願い申し上げます。

富士山羽衣マリーナ(株)